


イワクラ調査票

提出月日 2016年 5月 13日

受付番号 A00040

整理番号 290016

単独・群	概要（遺物・伝承）
<input checked="" type="checkbox"/> 単独のイワクラ <input type="checkbox"/> イワクラ群	この岩についての伝承等は見当たらない。ただの巨石として見過ごされているようだ。
名称	古代大和の国と大阪、摂津島とを結ぶ重要な古道「七曲り道」と松尾寺（磐座）への道の分岐点に存在している。
七曲り道立石（私的呼称）	
公開可否	
公開	
所在地	参考資料文献（文献・書籍・ホームページ）
奈良県大和郡山市山田 近鉄京都線大和小泉駅西方約5km 松尾寺手前500mの位置、道路脇に屹立する。	なし
GPSデータ	
34.632453, 135.731762	
写真	情報提供者
	柳原輝明
	その他
	現在この岩は地元の人達から守られている気配なし、いわんや信仰の対象ともなっていない。 しかし、その位置が問題である。古道の入り口にあるという事から、標識的な役割があったのではと想像できる。
	学会使用欄 <input type="checkbox"/> イワクラ認定 <input checked="" type="checkbox"/> 暫定イワクラ <input type="checkbox"/> 未イワクラ